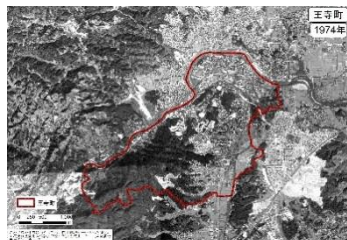
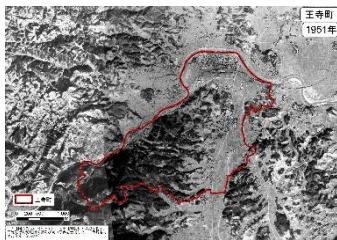


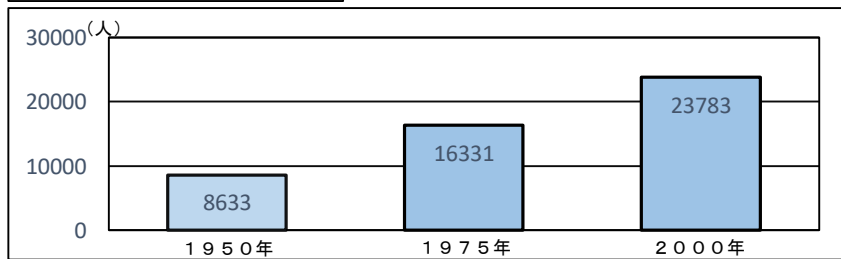
【本単元で活用する主な資料】

1950年、1970年、2000年ごろの空から見た王寺町のようす



(大阪教育大学教育学部 山田周二教授Webページより)

王寺町の人口のうつりかわり



【本時の板書例】

(国勢調査報告データを基に作成)

Q (本時の学習問題)

王寺町のようすは、どのように変わってきたのだろう。

人口の変化から分かったこと

土地利用の変化から分かったこと

交通の変化から分かったこと

A (本時のまとめ)

人口がふえるにつれて、昔は田や畑、山だったところに家がたち、住たく地が広がってきた。住たくがふえ、そこに住む人々が王寺駅を使用することで、駅が大きくなり、電車やバスの本数もふえて、駅前がはってんしてきた。